

# 名古屋SJCD主催 第29回オープン例会

## 「Budding Digital Implant Dentistry」

今回は北海道SJCDの千葉豊和先生をお迎えして、デジタルデンティストリーについてご講演していただきます。昨今のデジタル化のスピードは驚くばかりで、デジタル化の必要性を感じつつも、その費用対効果や精度への不安から、二の足を踏んでしまうのは私だけでしょうか？そこで、千葉先生をお呼びして今、どこまで出来るのか？精度やスピード、使い勝手はどうか？今取り入れるメリットは本当にあるのか？など、本音のところを語っていただき、明日の臨床に活かしたいと思っています。最先端のデジタルワールドと一緒に体感しましょう！

名古屋SJCD会長 田ヶ原 昭弘



開催日時 **2017. 8. 6 (日) 9:30 開場・受付**

10:00~12:30 会員発表

13:30~17:00 基調講演 「Budding Digital Implant Dentistry」  
千葉 豊和 先生



講師  
**千葉 豊和 先生**  
Toyokazu Chiba

札幌市・千葉歯科クリニック

### 講師略歴

1989年 東北歯科大学 卒業  
1993年 奥羽大学歯学研究所 卒業  
1993年 奥羽大学歯科補綴学第2講座 助手  
1994年 東京都渋谷区 原宿デンタルオフィス 勤務  
1997年 札幌市中央区 千葉歯科クリニック 開業  
現在 日本補綴歯科学会 専門医  
スタディグループ  
SJCDインターナショナル 会員  
北海道SJCD 顧問  
岩手医科大学歯学部  
歯科補綴-インプラント学講座 非常勤講師  
北海道医療大学歯学部  
クラウンブリッジ-インプラント学講座  
非常勤講師

### Budding Digital Implant Dentistry

2017年5月ストローマン社からIntra oral scanner3shape TRIOSが発売された。これにより従来の天然歯における支台歯スキャンを行うのみならず、口腔内スキャンのデータとDICOMデータに変換されたCBCTデータとのマッチングによりインプラントのプランニング、さらにガイドの作製を行うことが可能となった。さらに埋入されたインプラントにスキャンアパットメントを接続し、口腔内の状態とスキャンアパットメントのスキャンを行なう事で、印象採得する事なくデジタルデータのみで上部構造のプランニング、作製が出来るようになった。

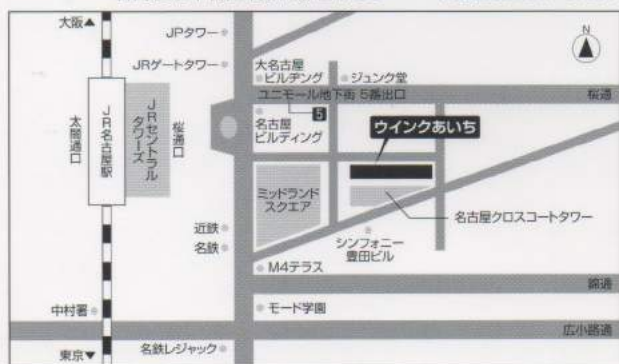
今回、現時点でIntra oral scannerを使用することにより天然歯修復物の作製のみならず、インプラントのプランニング、ガイドの作製、アパットメント、上部構造の作製等にそれぞれどう応用できるようになっているのかについて、作業工程を紹介するとともにその有効性について報告したいと思う。

### 参加費 会員無料

会員外 DR 5,000円 / DT 3,000円 / DH 2,000円  
(事前にお申し込み頂いた方のみ、お弁当を用意しております。)

### 会場 ウィンクあいち 902

名古屋市市中村区名駅4丁目4-38 TEL.052-571-6131



### お申し込みについて

貴院名、お名前、ご職業(DR, DT, DH)、住所、TEL を記載して、事務局までメールにて申し込みされた上、参加費を下記の口座にお振り込み願います。ご入金の確認をもって正式な登録とさせていただきます。また振込の控えをもって領収書に代えさせていただきます。

振込先 三菱東京UFJ銀行 普通預金  
店番 266 (八事支店)  
口座番号 0084518  
名古屋SJCD 理事 吉木 雄一郎

申し込み期限 2017年7月31日(月)

### お問い合わせ先

名古屋SJCD事務局 株式会社ユニットアルファ  
〒454-0021 名古屋市中川区横堀町三丁目36番地  
dental-masters@chorus.ocn.ne.jp  
TEL. 052-602-8935 FAX. 052-602-8936